

庄原市で暮らす



「田舎暮らしは正直不安があるなあ」

移住前は、いろんな不安や疑問があるもの。

消費生活に関すること

？ 買い物が不便というイメージがあります。



私がお答えします

高林直樹さん 東京都から1ターン 庄原暮らし歴4年

近くに店がなく不便と言われますが、自家用車が使えれば困ったことはありません。渋滞もなく、駐車場が混むことはまずありません。買い物にかかる時間は都市部に住んでいたときよりも短時間です。何でもそろというわけではありませんが、都市部へのアクセスも良く、ネットショッピングなども利用すれば、不便さは感じませんよ。

住まいに関するそのほかの支援制度

市町村設置型浄化槽整備事業、生ゴミ処理機購入費補助、地域木材住宅建築普及奨励金など

子育てに関するそのほかの支援制度

出産祝い金、入学祝い金、乳幼児等の医療費助成制度

移住するためのPoint!

☑ 情報を収集する

豊かな自然が魅力の庄原市。その分、自然が暮らしに影響することも多くあります。移住を決める前に、どんな地域なのかを情報収集しておきましょう。実際に足を運んで地元の方に話を聞いておくことも大切です。

☑ 地域と積極的に関わる

庄原市には自治振興区という住民自治組織があり、環境整備や防災、地域おこしなどに取り組んでいます。自治会、常会といったさらに小さな組織単位もあり、近所の葬儀の手伝いや神社の行事などにも関わっています。こうしたご近所づきあいや地域行事は過度の負担にならない範囲で積極的に関わることが、地域に溶け込むコツです。

☑ 遠慮せず相談する

移住者の受け入れに積極的に取り組んでいる自治振興区ではコーディネート役を配置し、市が委嘱する移住定住コンシェルジュと連携・協働して、移住希望者の支援にあたっています。遠慮せず気軽に相談してみてください。

？ 就農者に対する支援制度はありますか？



私がお答えします

前田賢治さん 広島市からUターン 庄原暮らし歴6年

庄原市は農業が基幹産業というだけあって、農業支援も充実しています。私は研修を受ける際の給付金や、農業経営に必要な施設、機械購入の費用の一部を補助金で賄いました。この制度を受けられたことでスムーズに農業をはじめることができました。新たな就農者は総合的に支援が受けられるそうです。まずは市役所やJAへ相談してみましょう。

子育てに関すること

？ 移住後の子育てが不安です。ママ友や相談相手はできるでしょうか。



私がお答えします

菱千尋さん 東京都から1ターン 庄原暮らし歴8年

1人目の子どもが生まれた際に、子育て家庭同士の交流や子育てサークルの活動支援などを行っている「子育て支援センター」へ行きました。はじめての子育てで不安がある中、アドバイスをもらい不安が和らぎました。この施設で友人もでき、交流の輪も広がりました。庄原市内に12施設あるそうです。

？ 仕事と子育てを両立したい。子どもを預かってくれる施設はどの程度ありますか？



私がお答えします

下田真理さん 庄原市役所生活福祉部児童福祉課勤務 庄原暮らし歴3年

庄原市には子どもを預かる保育所などの施設が22カ所あります。それぞれ地域の特色を生かし自然の中でのびのびと教育・保育を行っています。また、多子家庭などを支援するため、保育料を世帯収入や第1子の年齢に関係なく、第2子は半額、第3子以降は無料としています。



ためのHow To!!



「移住したいけど何から始めたらいいんだろう…」

そんな疑問に、庄原暮らしの先輩がお答えします！

仕事に関すること

？ 移住したいけど、職に就けるか不安です。



私がお答えします

武下雄一さん 庄原市役所企画振興部商工林業課勤務 庄原暮らし歴5年

庄原市にはさまざまな業種の企業・会社があります。新たな人材を必要としている事業所も多いです。「ハローワーク庄原」で職を探すことができますし、インターネットで求人情報の閲覧もできます。人のつながりがあれば伝手も有効な手段です。市内に事業所を置く企業・会社の合同就職面接会も開催しています。

？ 移住後は起業を考えています。何か利用できる制度はありますか？



私がお答えします

浅尾千絵さん 大阪府からUターン「Cherie Hair Salon」経営 庄原暮らし歴3年

起業をするなら「創業サポート補助金」があります。審査会で採択されれば、店舗等の設置費や借上げ費、また市場調査費にかかる経費の一部が補助されます。起業には資金がかかりますが、このような制度のおかげで、私も負担を減らして美容院をオープンすることができました。

農業に関すること

？ 自然豊かな庄原市で農業がしたいと思っています。どうすればいいですか？



私がお答えします

新宅幸裕さん 庄原市役所企画振興部農業振興課勤務 庄原暮らし歴25年

農業には特有のルールが多く、農地の使用や売買には通常、農業委員会への届け出が必要です。特に売買の場合は必要な条件があります。農業に関する支援制度など就農に関するアドバイスももらえるので、早めに関係機関へ相談しましょう。

住居に関すること

？ 住む家を探すにはどうしたらいいですか？



私がお答えします

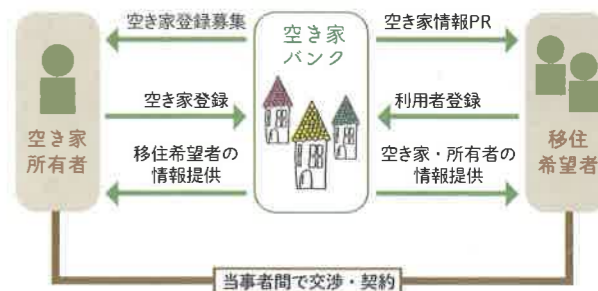
坂本義孝さん 庄原市総合サービス株式会社勤務 庄原暮らし歴13年

どういった家を探しているかにもよりますが、方法としては大きく分けて「庄原市内の不動産業者」、「公営住宅」、「空き家バンク」の3つがあります。「空き家バンク」とは、市内の空き家情報を市が管理し、空き家所有者と移住希望者をつなぐ制度です。例えば、家庭菜園を楽しみながら庄原で暮らしたい方や古民家で暮らしたい方、リノベーションに興味がある方は、「空き家バンク」の利用がおすすめです。利用するには登録が必要なので、専用サイトをチェックしてみてください。



こちらからチェック！

【庄原市空き家バンクのしくみ】



※不動産業者が仲介する場合もあります。

？ 買った家が古いので改修したい。何か助成がありますか？



私がお答えします

宗藤良章さんご家族 三次市からUターン 庄原暮らし歴2年

私たちは「転入定住者住宅取得及び改修補助金」を利用しました。移住者が住宅を新築・購入・改修した際に受けられる補助制度で、補助率は新築・購入については費用の10%(上限100万円)、改修については費用の20%(上限50万円)です。子育て世帯にはさらに加算があります。こうした支援を活用し、Uターンすることができて、庄原市に住む喜びを日々感じています。